

4 循環型社会づくりについて（問27～30、報告書p.132～145）

【結果概要】

①担当課

循環社会推進課

②調査目的

令和8年度から令和12年度までを計画期間とする「第六次滋賀県廃棄物処理計画」の策定を行うにあたって、循環型社会づくりに対する県民の意識や実践行動の状況等を把握し、計画策定の基礎資料とするため。

③調査結果の概要・分析

- 「サーキュラーエコノミー」の認知度（問27、p.132）については、「言葉も意味もよく知っており、人に説明できる」が1.8%、「言葉を知っていて、意味もある程度知っている」が11.4%、「言葉は聞いたことはあるが、意味はよく知らない」が20.9%、「知らない」が62.4%であった。「サーキュラーエコノミー」の認知度は半数以下であり、県民に広く知られていない状況である。「サーキュラーエコノミー」は、令和6年8月に「第五次循環型社会形成推進計画」において国家戦略に位置付けられたところであり、「サーキュラーエコノミー」の認知度を高めていく必要がある。
- サーキュラーエコノミーを知るうえで接した媒体（問27（付問1）、p.134）については、「テレビ・ラジオなどの番組」が51.6%で最も多く、次いで「新聞・雑誌の記事」が40.3%、「企業による発信」が27.4%であった。18～34歳においては、「学校・大学の授業・講義等」が39.0%と他の年齢層よりも高い傾向であった。
- 循環型社会を進めていくこと（問28、p.136）については、「積極的に進めるべきである」、「多少の手間や不便さを感じるが、進めるほうがよい」、「多少の手間や不便さを感じるが、社会の流れとして、進めることはやむを得ない」が79.6%であり、平成27年度の94.1%を下回った。循環型社会を進めていくことについて肯定的な人の割合は男女ともに若年層よりも高齢層において高い傾向であった。また、若年層においては、「わからない」と回答した人の割合が他の年齢層よりも高かった。今後は、若年層に対して普及・啓発を強化していく必要がある。
- ごみを少なくするために最も大切だと思うこと（問29、p.138）については、「リサイクル」が28.4%で最も多く、次いで「リフューズ」が26.5%、「リデュース」が19.2%であった。平成27年度と比較すると、今回の調査結果は5Rの中で「リサイクル」より優先度の高い「リフューズ」、「リデュース」、「リユース」、「リペア」の割合が高くなっており、「リサイクル」以外の取組の重要性が周知されてきたと考えられる。
- ごみを少なくするために心がけていること（問30、p.140）については、「買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようにはしたりしている」が74.1%で最も多く、次いで「缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している」が63.8%、「詰め替え製品をよく使うようにしている」が58.7%であった。平成19年度、平成27年度と比較すると、「レンタル品をよく使うようにしている」、「生ごみを堆肥にしている」人の割合が低下傾向であった。

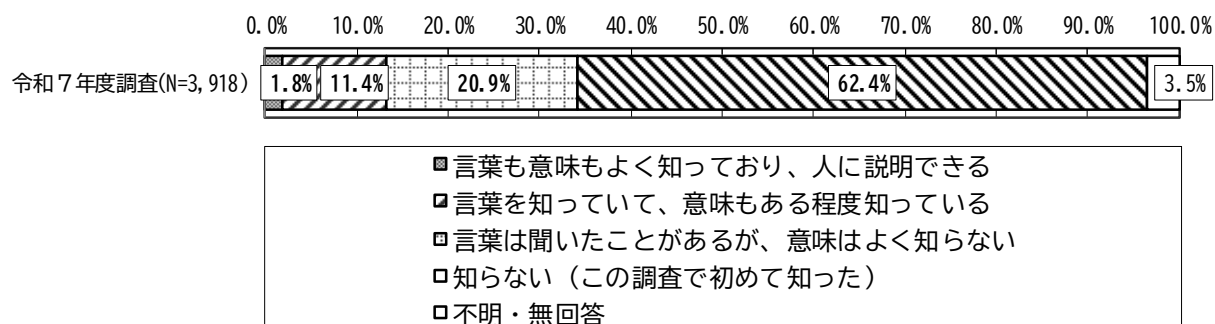
④今後の施策への反映

今回の調査結果から、循環型社会づくりに対する県民の意識や実践行動の状況等を把握することができた。調査結果については、滋賀県環境審議会で報告するとともに、第六次滋賀県廃棄物処理計画の策定や各種施策の検討に活用していく。

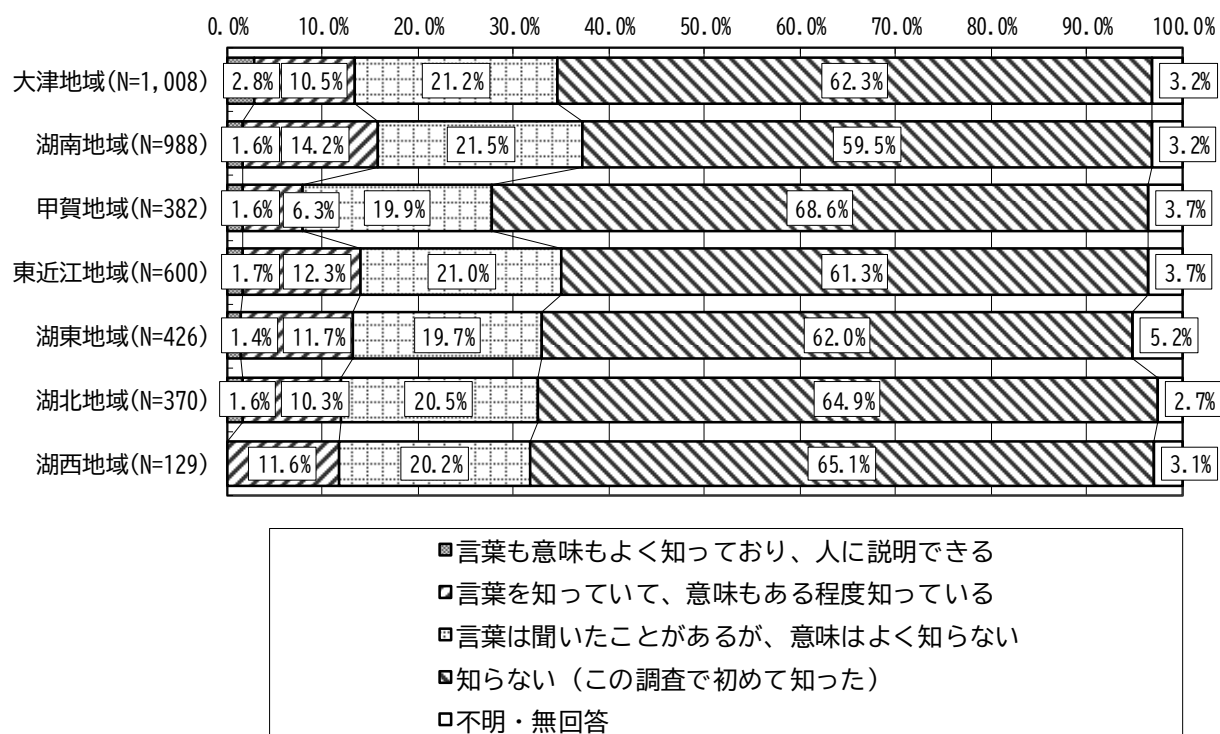
【結果表・グラフ】

(1) サーキュラーエコノミーの認知度

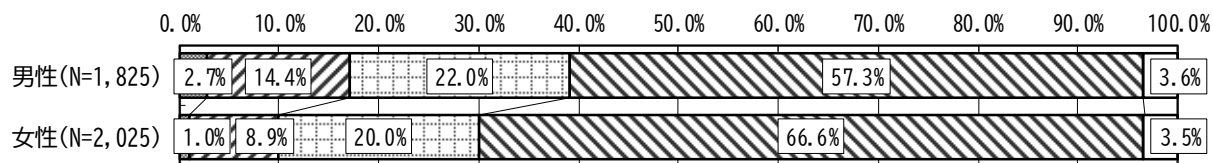
問27 あなたは「サーキュラーエコノミー」について知っていますか。



【地域別】

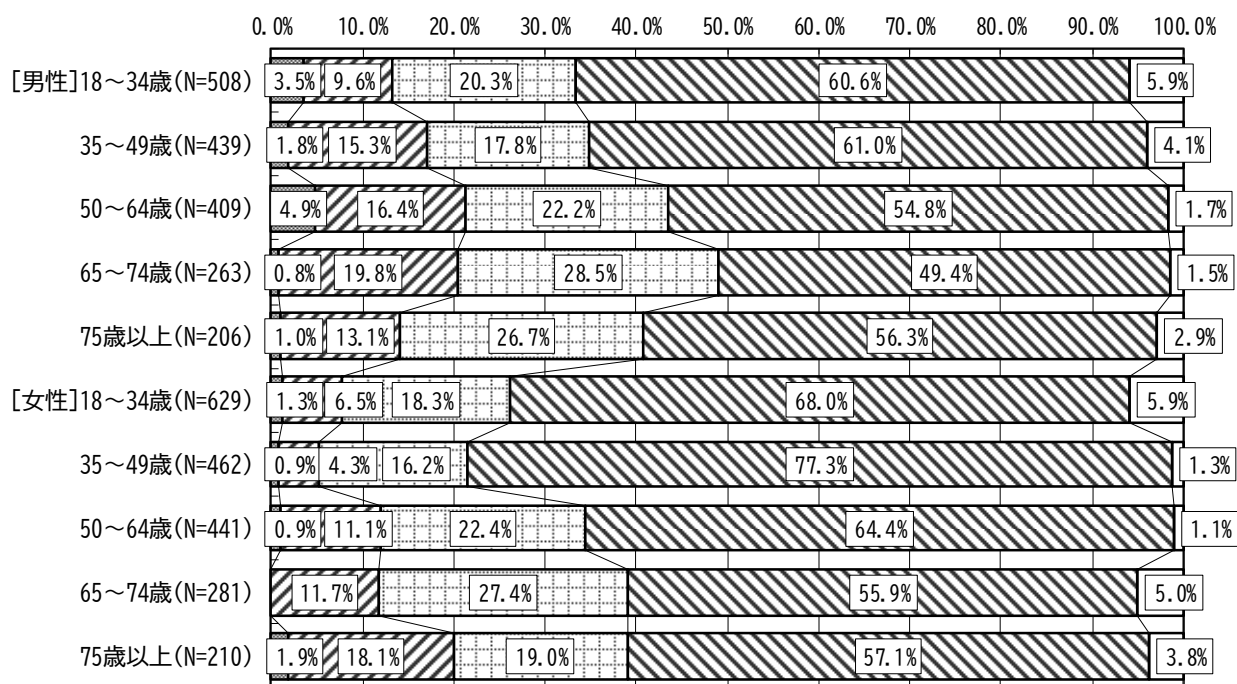


【性別】



- 言葉も意味もよく知っており、人に説明できる
- ▨ 言葉を知っていて、意味もある程度知っている
- ▤ 言葉は聞いたことがあるが、意味はよく知らない
- 知らない（この調査で初めて知った）
- 不明・無回答

【性・年代別】



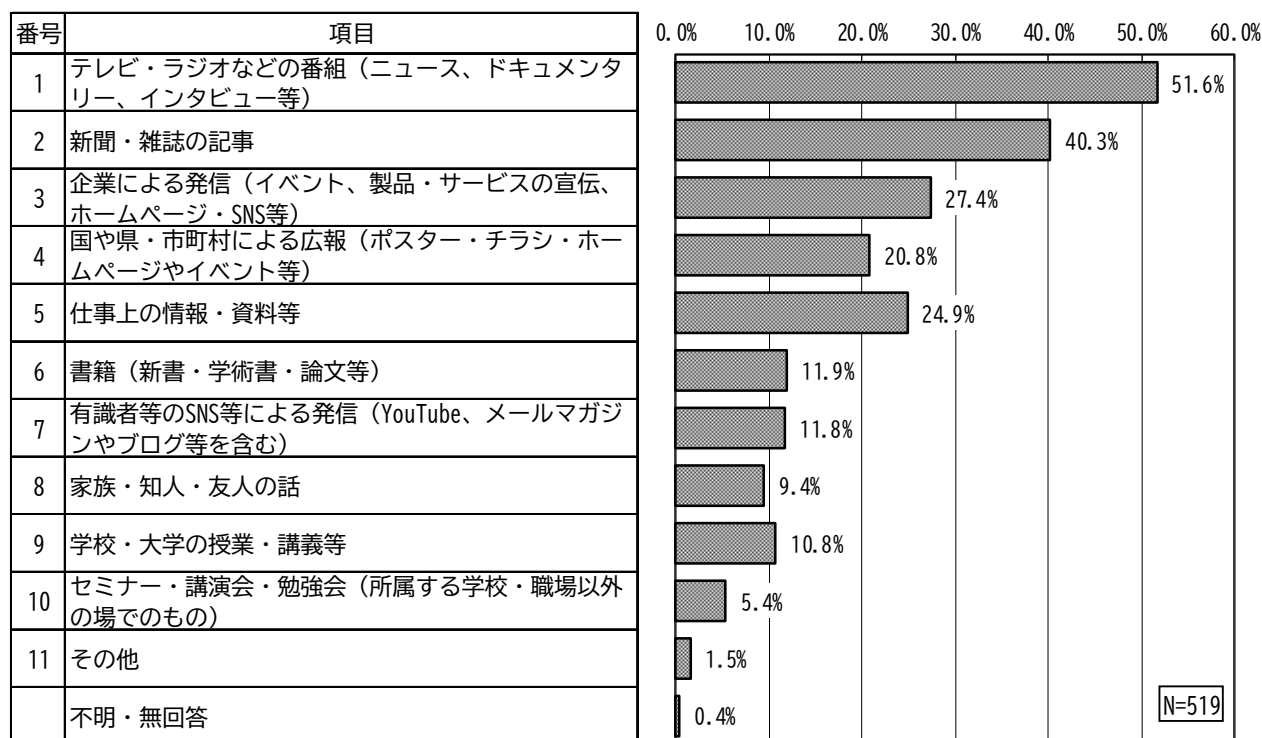
- 言葉も意味もよく知っており、人に説明できる
- ▨ 言葉を知っていて、意味もある程度知っている
- ▤ 言葉は聞いたことがあるが、意味はよく知らない
- 知らない（この調査で初めて知った）
- 不明・無回答

(付問1) 知るうえで接した媒体

付問1 問27で「1」または「2」と回答された方におたずねします。

サーキュラーエコノミー(循環経済)を知るうえで接した媒体をすべて選んでください。
(〇はいくつでも)

[複数回答]



【地域別】

知るうえで接した媒体 [複数回答]	今回調査	地域別															
		大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域			
		N=519		N=134		N=156		N=30		N=84		N=56		N=44		N=15	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	テレビ・ラジオなどの番組	51.6%	1	50.7%	1	55.1%	1	53.3%	1	61.9%	1	35.7%	1	45.5%	1	40.0%	1
2	新聞・雑誌の記事	40.3%	2	40.3%	2	43.6%	2	33.3%	2	45.2%	2	32.1%	2	40.9%	2	20.0%	3
3	企業による発信	27.4%	3	26.9%	3	32.1%	3	33.3%	2	28.6%	3	17.9%	5	22.7%	5	13.3%	5
4	国や県・市町村による広報	20.8%	5	10.4%	6	23.1%	5	33.3%	2	26.2%	4	10.7%	7	36.4%	3	26.7%	2
5	仕事上の情報・資料等	24.9%	4	23.9%	4	28.2%	4	6.7%	6	23.8%	5	28.6%	3	27.3%	4	20.0%	3
6	書籍	11.9%	6	19.4%	5	14.1%	7	20.0%	5	2.4%	10	7.1%	8	4.5%	9	-	-
7	有識者等のSNS等による発信	11.8%	7	10.4%	6	15.4%	6	-	-	11.9%	7	7.1%	8	18.2%	6	6.7%	8
8	家族・知人・友人の話	9.4%	9	9.0%	8	10.3%	8	-	-	9.5%	8	14.3%	6	9.1%	7	6.7%	8
9	学校・大学の授業・講義等	10.8%	8	7.5%	9	10.3%	8	-	-	14.3%	6	21.4%	4	9.1%	7	13.3%	5
10	セミナー・講演会・勉強会	5.4%	10	-	-	3.8%	10	-	-	7.1%	9	3.6%	10	4.5%	9	13.3%	5
11	その他	1.5%	11	-	-	3.8%	10	-	-	-	-	3.6%	10	-	-	-	-

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

知るうえで接した媒体 〔複数回答〕	今回調査	性別					
		男 性			女 性		
		N=519			N=312		
		%	順位	%	順位	%	順位
1 テレビ・ラジオなどの番組		51.6%	1	45.5%	1	59.7%	1
2 新聞・雑誌の記事		40.3%	2	37.5%	2	43.8%	2
3 企業による発信		27.4%	3	28.5%	4	26.4%	3
4 国や県・市町村による広報		20.8%	5	18.9%	5	24.4%	4
5 仕事上の情報・資料等		24.9%	4	29.2%	3	18.9%	5
6 書籍		11.9%	6	11.5%	8	12.9%	7
7 有識者等のSNS等による発信		11.8%	7	13.5%	6	8.5%	8
8 家族・知人・友人の話		9.4%	9	7.1%	9	13.4%	6
9 学校・大学の授業・講義等		10.8%	8	12.5%	7	8.5%	8
10 セミナー・講演会・勉強会		5.4%	10	4.2%	10	6.5%	10
11 その他		1.5%	11	1.3%	11	2.0%	11

【性・年代別】

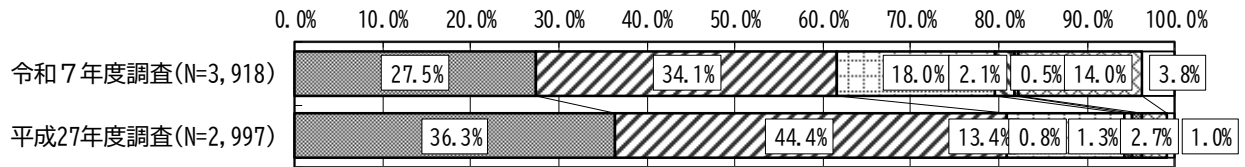
知るうえで接した媒体 〔複数回答〕	今回調査	性・年代別－男性									
		1 8 ～ 3 4 歳		3 5 ～ 4 9 歳		5 0 ～ 6 4 歳		6 5 ～ 7 4 歳		7 5 歳 以上	
		N=519		N=67		N=75		N=87		N=54	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 テレビ・ラジオなどの番組		51.6%	1	17.9%	5	29.3%	3	59.8%	1	63.0%	2
2 新聞・雑誌の記事		40.3%	2	19.4%	3	18.7%	5	44.8%	2	48.1%	2
3 企業による発信		27.4%	3	23.9%	2	32.0%	2	28.7%	4	25.9%	4
4 国や県・市町村による広報		20.8%	5	16.4%	6	5.3%	7	20.7%	5	25.9%	4
5 仕事上の情報・資料等		24.9%	4	19.4%	3	36.0%	1	37.9%	3	29.6%	3
6 書籍		11.9%	6	11.9%	7	18.7%	5	6.9%	7	11.1%	7
7 有識者等のSNS等による発信		11.8%	7	11.9%	7	21.3%	4	13.8%	6	11.1%	7
8 家族・知人・友人の話		9.4%	9	6.0%	9	5.3%	7	4.6%	9	14.8%	6
9 学校・大学の授業・講義等		10.8%	8	49.3%	1	2.7%	10	2.3%	10	－	－
10 セミナー・講演会・勉強会		5.4%	10	－	－	5.3%	7	5.7%	8	7.4%	9
11 その他		1.5%	11	3.0%	10	－	－	2.3%	10	－	－

知るうえで接した媒体 〔複数回答〕	今回調査	性・年代別－女性									
		1 8 ～ 3 4 歳		3 5 ～ 4 9 歳		5 0 ～ 6 4 歳		6 5 ～ 7 4 歳		7 5 歳 以上	
		N=519		N=49		N=24		N=53		N=33	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 テレビ・ラジオなどの番組		51.6%	1	38.8%	1	50.0%	1	47.2%	2	72.7%	1
2 新聞・雑誌の記事		40.3%	2	16.3%	5	33.3%	3	52.8%	1	36.4%	3
3 企業による発信		27.4%	3	16.3%	5	25.0%	4	34.0%	3	27.3%	4
4 国や県・市町村による広報		20.8%	5	4.1%	11	8.3%	6	7.5%	6	45.5%	2
5 仕事上の情報・資料等		24.9%	4	12.2%	7	41.7%	2	34.0%	3	12.1%	5
6 書籍		11.9%	6	20.4%	3	25.0%	4	7.5%	6	6.1%	7
7 有識者等のSNS等による発信		11.8%	7	18.4%	4	8.3%	6	3.8%	8	6.1%	7
8 家族・知人・友人の話		9.4%	9	8.2%	8	8.3%	6	11.3%	5	9.1%	6
9 学校・大学の授業・講義等		10.8%	8	26.5%	2	8.3%	6	－	－	－	－
10 セミナー・講演会・勉強会		5.4%	10	6.1%	10	－	－	3.8%	8	6.1%	7
11 その他		1.5%	11	8.2%	8	－	－	－	－	－	－

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(2) 循環型社会の進め方

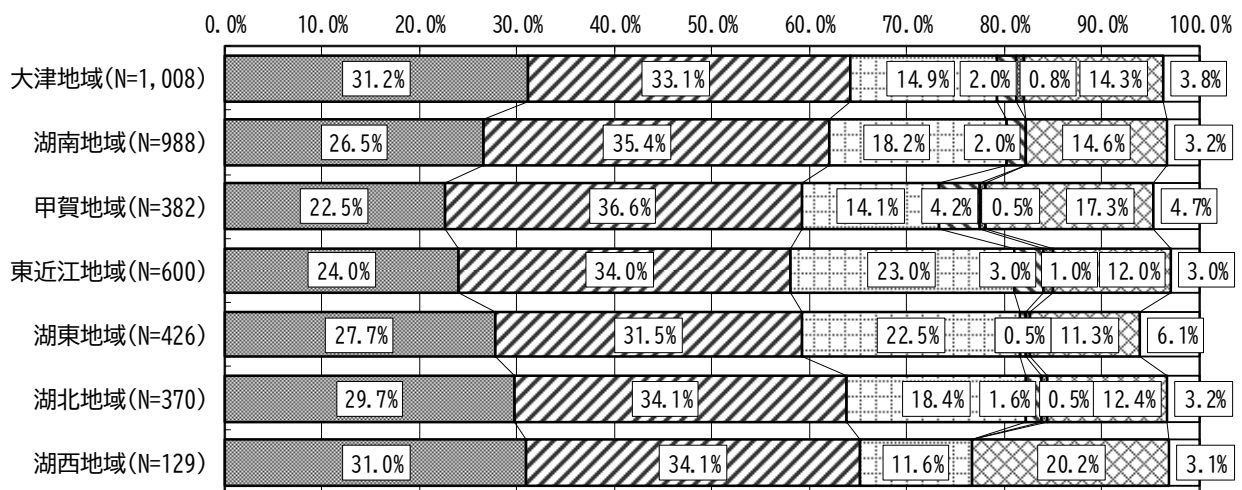
問28 循環型社会を進めていくことについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。
(○は1つだけ)



- ☒ 積極的に進めるべきである
- ☒ 多少の手間や不便さを感じるが、進めるほうがよい
- ☒ 多少の手間や不便さを感じるが、社会の流れとして、進めることはやむを得ない
- ☒ 手間や不便さを強く感じるため、進める必要はない
- ☒ その他
- ☒ わからない
- ☐ 不明・無回答

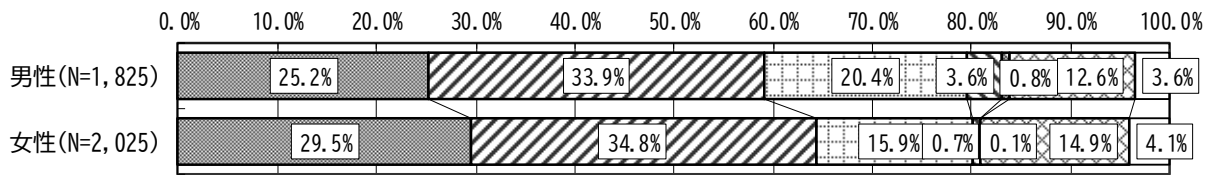
※平成27年度調査とは選択肢の文言が一部異なる。

【地域別】



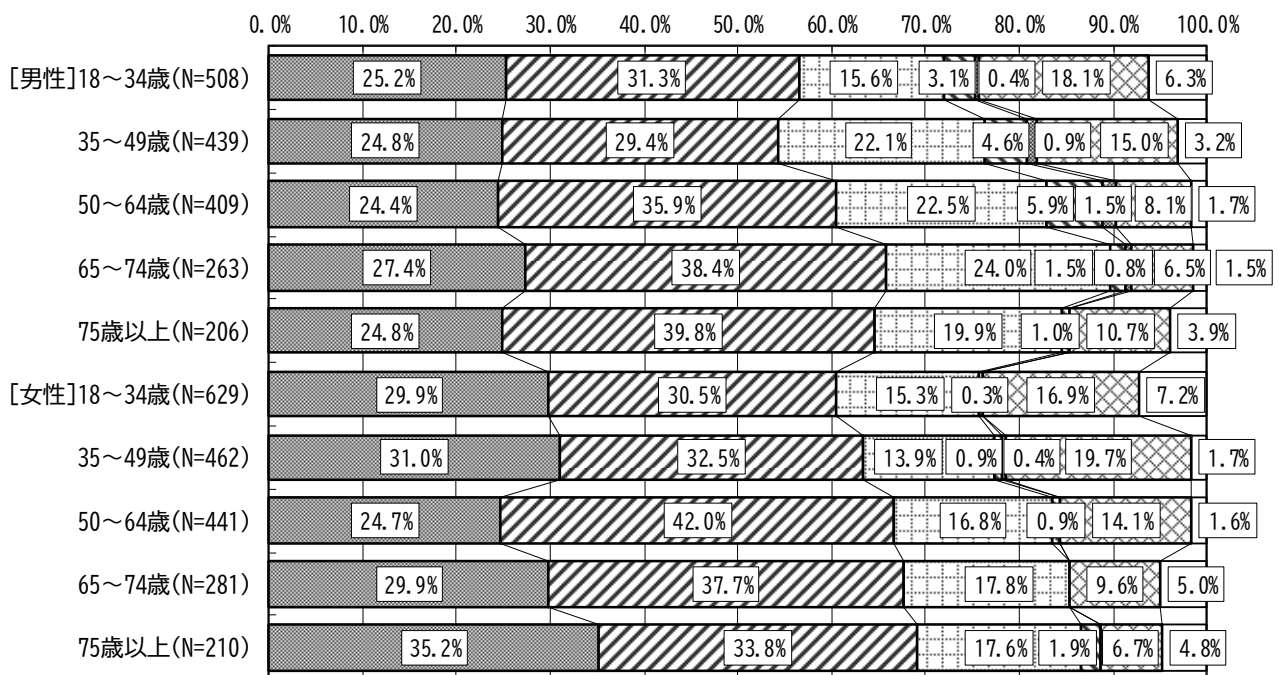
- ☒ 積極的に進めるべきである
- ☒ 多少の手間や不便さを感じるが、進めるほうがよい
- ☒ 多少の手間や不便さを感じるが、社会の流れとして、進めることはやむを得ない
- ☒ 手間や不便さを強く感じるため、進める必要はない
- ☒ その他
- ☒ わからない
- ☐ 不明・無回答

【性別】



- 積極的に進めるべきである
- ▨ 多少の手間や不便さを感じるが、進めるほうがよい
- ▤ 多少の手間や不便さを感じるが、社会の流れとして、進めることはやむを得ない
- ▧ 手間や不便さを強く感じるため、進める必要はない
- その他
- わからない
- 不明・無回答

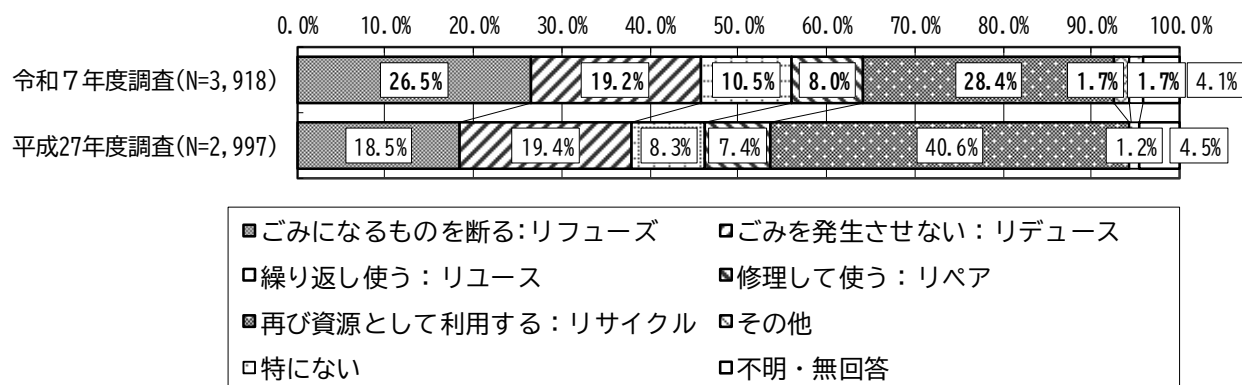
【性・年代別】



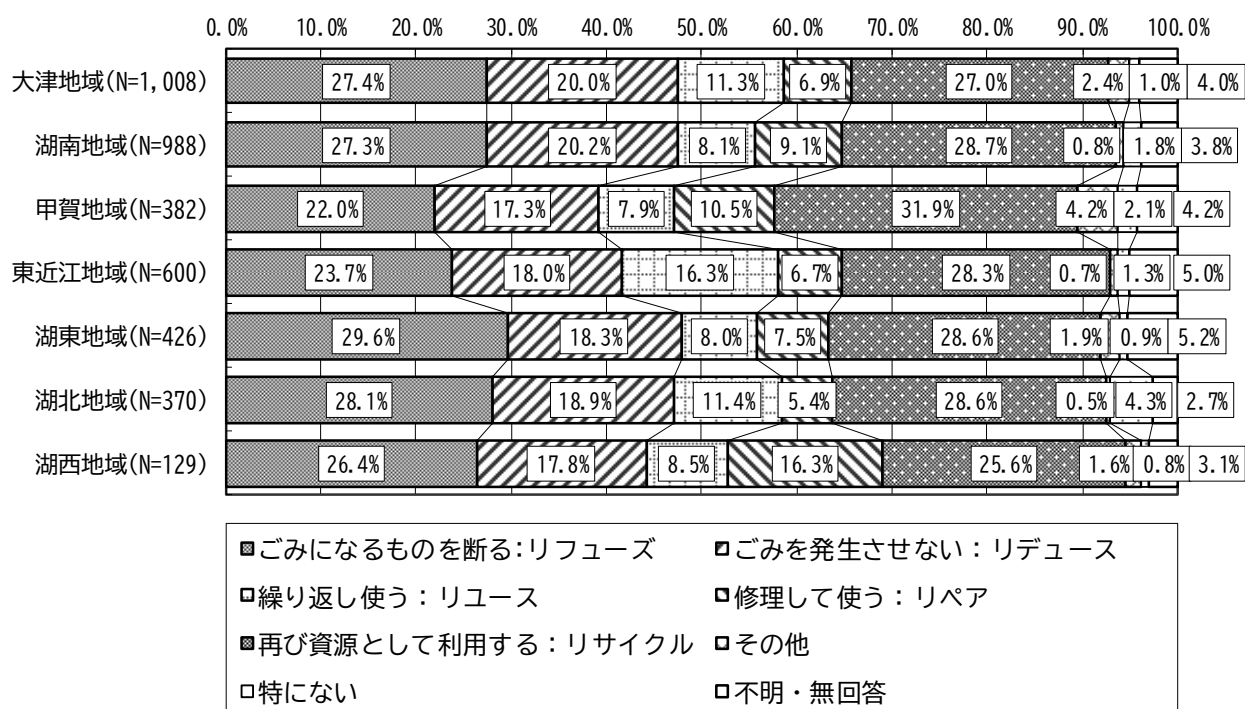
- 積極的に進めるべきである
- ▨ 多少の手間や不便さを感じるが、進めるほうがよい
- ▤ 多少の手間や不便さを感じるが、社会の流れとして、進めることはやむを得ない
- ▧ 手間や不便さを強く感じるため、進める必要はない
- その他
- わからない
- 不明・無回答

(3) ごみを少なくするために最も大切だと思うこと

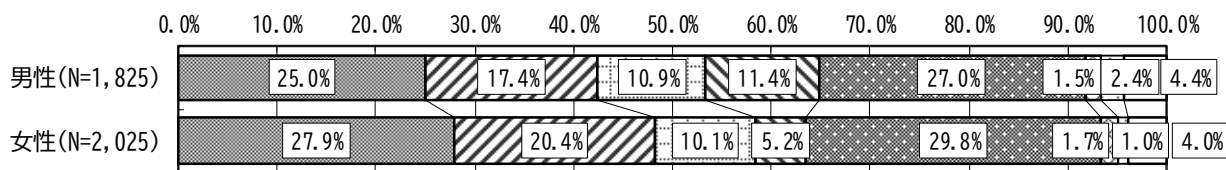
問29 あなたがごみを少なくするために最も大切だと思うことは何ですか。(○は1つだけ)



【地域別】

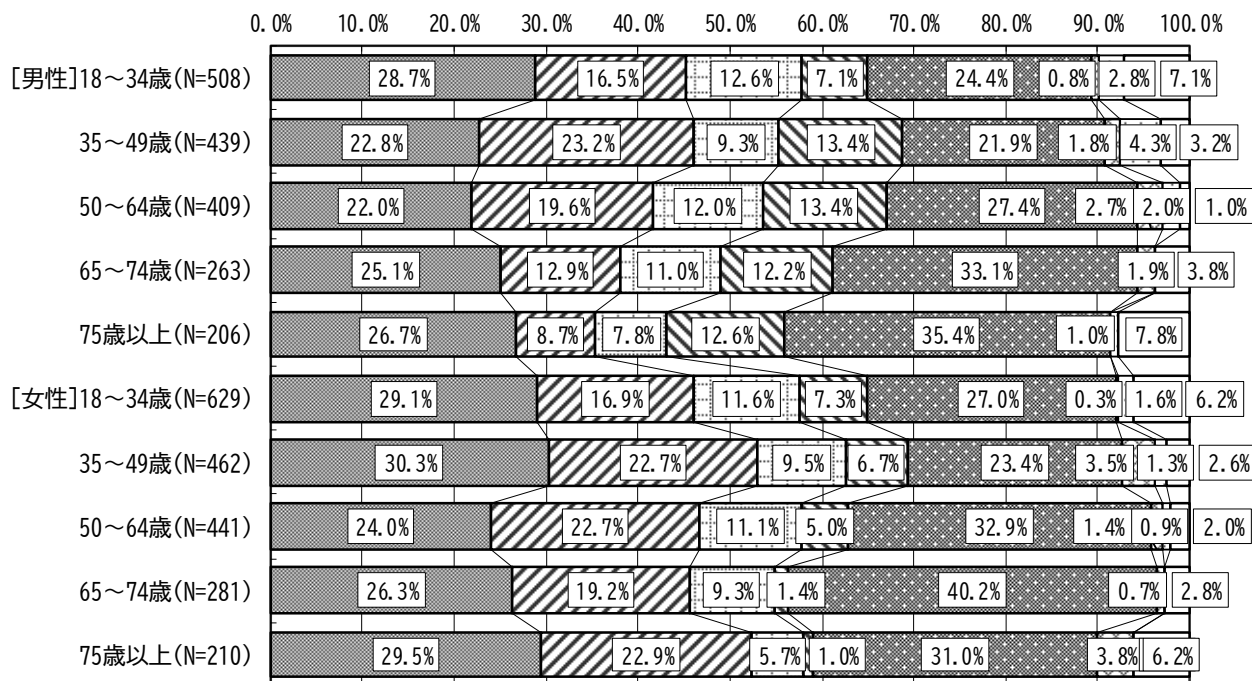


【性別】



- ごみになるものを断る：リフューズ
- 繰り返し使う：リユース
- 再び資源として利用する：リサイクル
- 特にない
- ごみを発生させない：リデュース
- 修理して使う：リペア
- その他
- 不明・無回答

【性・年代別】

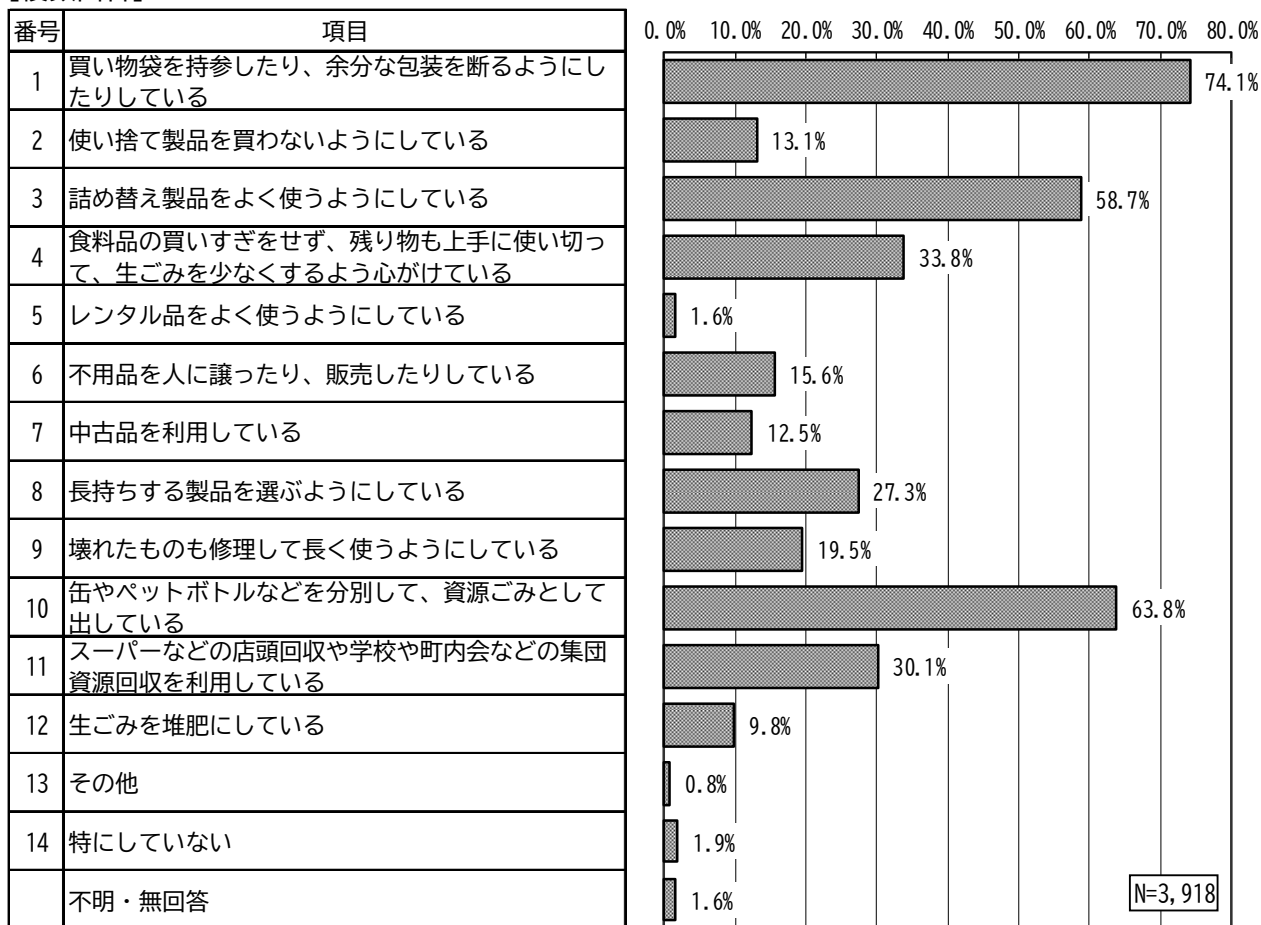


- ごみになるものを断る：リフューズ
- 繰り返し使う：リユース
- 再び資源として利用する：リサイクル
- 特にない
- ごみを発生させない：リデュース
- 修理して使う：リペア
- その他
- 不明・無回答

(4) 日頃ごみを少なくするために心がけていること

問30 あなたが日頃の暮らしの中で、ごみを少なくするために心がけていることは何ですか。
あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

[複数回答]



日頃ごみを少なくするために心がけていること [複数回答]		今回調査		平成27年度調査		平成19年度調査	
		N=3,918		N=2,997		N=3,395	
		%	順位	%	順位	%	順位
1	買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようにしたりしている	74.1%	1	84.9%	1	61.1%	2
2	使い捨て製品を買わないようにしている	13.1%	9	12.2%	8	19.1%	7
3	詰め替え製品をよく使うようにしている	58.7%	3	68.3%	2	66.3%	1
4	食料品の買いすぎをせず、残り物も上手に使い切って、生ごみを少なくするよう心がけている	33.8%	4	31.1%	5	33.0%	3
5	レンタル品をよく使うようにしている	1.6%	13	2.7%	10	14.7%	8
6	不用品を人に譲ったり、販売したりしている	15.6%	8	7.9%	9	10.9%	9
7	中古品を利用している	12.5%	10	-	-	-	-
8	長持ちする製品を選ぶようにしている	27.3%	6	27.5%	6	28.4%	4
9	壊れたものも修理して長く使うようにしている	19.5%	7	32.8%	4	27.7%	5
10	缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している	63.8%	2	-	-	-	-
11	スーパーなどの店頭回収や学校や町内会などの集団資源回収を利用している	30.1%	5	53.4%	3	-	-
12	生ごみを堆肥にしている	9.8%	11	16.4%	7	19.4%	6
13	その他	0.8%	14	1.3%	11	2.0%	10
14	特にしていない	1.9%	12	1.2%	12	1.9%	11

※平成27年度、平成19年度調査とは選択肢の文言が一部異なる。

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【地域別】

日頃ごみを少なくするために心がけていること 〔複数回答〕		今回調査		地域別															
				大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域			
				N=3,918		N=1,008		N=988		N=382		N=600		N=426		N=370		N=129	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位		
1	買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようにしたりしている	74.1%	1	72.0%	1	78.5%	1	67.0%	1	75.0%	1	77.0%	1	69.7%	1	73.6%	1		
2	使い捨て製品を買わないようにしている	13.1%	9	13.5%	9	13.4%	10	10.5%	10	13.7%	10	11.3%	9	13.5%	10	17.8%	8		
3	詰め替え製品をよく使うようにしている	58.7%	3	55.4%	3	59.1%	3	56.5%	3	62.7%	2	62.4%	3	56.8%	3	62.8%	2		
4	食料品の買いすぎをせず、残り物も上手に使い切って、生ごみを少なくするよう心がけている	33.8%	4	34.3%	4	35.6%	4	33.5%	4	33.7%	4	31.0%	5	30.8%	5	35.7%	4		
5	レンタル品をよく使うようにしている	1.6%	13	2.0%	12	1.2%	13	1.0%	14	1.3%	13	0.9%	13	3.2%	13	0.8%	12		
6	不用品を人に譲ったり、販売したりしている	15.6%	8	17.1%	8	16.8%	8	15.2%	8	15.0%	8	15.5%	7	12.4%	11	10.9%	10		
7	中古品を利用している	12.5%	10	12.1%	10	14.2%	9	8.9%	11	12.7%	11	11.3%	9	15.1%	8	7.8%	11		
8	長持ちする製品を選ぶようにしている	27.3%	6	27.8%	5	27.9%	6	30.4%	5	25.3%	6	25.8%	6	27.0%	6	26.4%	5		
9	壊れたものも修理して長く使うようにしている	19.5%	7	21.4%	7	21.1%	7	16.2%	7	18.3%	7	15.5%	7	20.5%	7	19.4%	7		
10	缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している	63.8%	2	60.1%	2	65.4%	2	66.5%	2	62.3%	3	65.7%	2	67.0%	2	60.5%	3		
11	スーパーなどの店頭回収や学校や町内会などの集団資源回収を利用している	30.1%	5	25.0%	6	31.4%	5	26.7%	6	31.3%	5	37.6%	4	35.7%	4	24.8%	6		
12	生ごみを堆肥にしている	9.8%	11	6.7%	11	6.1%	11	13.6%	9	14.7%	9	9.9%	11	15.1%	8	11.6%	9		
13	その他	0.8%	14	0.6%	14	0.8%	14	2.1%	13	1.0%	14	0.5%	14	-	-	-	-		
14	特にしていない	1.9%	12	1.4%	13	1.4%	12	2.6%	12	2.7%	12	1.4%	12	3.8%	12	0.8%	12		

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

日頃ごみを少なくするために心がけていること [複数回答]		今回調査		性別			
				男性		女性	
		N=3,918		N=1,825		N=2,025	
		%	順位	%	順位	%	順位
1	買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようにしたりしている	74.1%	1	64.7%	1	82.1%	1
2	使い捨て製品を買わないようにしている	13.1%	9	12.1%	10	13.9%	9
3	詰め替え製品をよく使うようにしている	58.7%	3	49.4%	3	67.0%	3
4	食料品の買いすぎをせず、残り物も上手に使い切って、生ごみを少なくするよう心がけている	33.8%	4	30.0%	4	37.5%	4
5	レンタル品をよく使うようにしている	1.6%	13	1.9%	13	1.2%	12
6	不用品を人に譲ったり、販売したりしている	15.6%	8	13.4%	8	17.7%	7
7	中古品を利用している	12.5%	10	12.9%	9	11.9%	10
8	長持ちする製品を選ぶようにしている	27.3%	6	29.5%	5	24.8%	6
9	壊れたものも修理して長く使うようにしている	19.5%	7	21.9%	7	17.5%	8
10	缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している	63.8%	2	57.8%	2	69.5%	2
11	スーパーなどの店頭回収や学校や町内会などの集団資源回収を利用している	30.1%	5	24.0%	6	35.8%	5
12	生ごみを堆肥にしている	9.8%	11	9.4%	11	10.1%	11
13	その他	0.8%	14	1.0%	14	0.6%	14
14	特にしていない	1.9%	12	2.7%	12	1.1%	13

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】
（男性）

日頃ごみを少なくするために心がけていること 〔複数回答〕		性・年代別－男性											
		今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
				N=508		N=439		N=409		N=263		N=206	
				%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようにしたりしている	74.1%	1	60.4%	1	60.8%	1	64.8%	2	68.1%	2	78.6%	2
2	使い捨て製品を買わないようにしている	13.1%	9	11.2%	10	11.6%	10	12.2%	8	13.3%	11	13.6%	9
3	詰め替え製品をよく使うようにしている	58.7%	3	41.7%	2	49.2%	3	52.8%	3	57.0%	3	52.4%	3
4	食料品の買いすぎをせず、残り物も上手に使い切って、生ごみを少なくするよう心がけている	33.8%	4	22.6%	5	24.4%	5	34.7%	4	35.0%	4	44.2%	4
5	レンタル品をよく使うようにしている	1.6%	13	2.0%	13	2.5%	13	2.0%	13	1.5%	12	1.0%	12
6	不用品を人に譲ったり、販売したりしている	15.6%	8	15.2%	6	17.3%	8	9.5%	9	15.6%	9	5.8%	11
7	中古品を利用している	12.5%	10	14.0%	7	16.2%	9	9.0%	10	15.6%	9	7.8%	10
8	長持ちする製品を選ぶようにしている	27.3%	6	27.6%	4	35.5%	4	30.1%	5	28.5%	7	21.8%	7
9	壊れたものも修理して長く使うようにしている	19.5%	7	13.8%	8	18.9%	7	25.7%	6	32.3%	5	27.7%	6
10	缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している	63.8%	2	40.0%	3	49.4%	2	65.0%	1	74.9%	1	83.0%	1
11	スーパーなどの店頭回収や学校や町内会などの集団資源回収を利用している	30.1%	5	13.0%	9	22.8%	6	24.7%	7	31.2%	6	43.2%	5
12	生ごみを堆肥にしている	9.8%	11	3.3%	12	3.9%	11	8.6%	11	22.1%	8	21.8%	7
13	その他	0.8%	14	0.4%	14	0.9%	14	1.5%	14	1.5%	12	1.0%	12
14	特にしていない	1.9%	12	3.5%	11	3.6%	12	3.9%	12	-	-	-	-

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(女性)

日頃ごみを少なくするために心がけていること [複数回答]		性・年代別ー女性											
		今回調査		1 8 5 3 4 歳		3 5 4 9 歳		5 0 6 4 歳		6 5 7 4 歳		7 5 歳 以上	
		N=3,918		N=629		N=462		N=441		N=281		N=210	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1	買い物袋を持参したり、余分な包装を断るようにしたりしている	74.1%	1	67.1%	1	86.4%	1	91.4%	1	90.4%	1	87.1%	1
2	使い捨て製品を買わないようにしている	13.1%	9	6.5%	10	11.3%	10	19.5%	7	18.1%	7	24.8%	8
3	詰め替え製品をよく使うようにしている	58.7%	3	58.2%	2	69.5%	2	78.5%	3	70.1%	3	59.5%	3
4	食料品の買いすぎをせず、残り物も上手に使い切って、生ごみを少なくするよう心がけている	33.8%	4	20.8%	5	35.9%	4	44.7%	5	52.3%	5	56.2%	4
5	レンタル品をよく使うようにしている	1.6%	13	1.3%	13	1.3%	12	1.4%	12	-	-	1.9%	13
6	不用品を人に譲ったり、販売したりしている	15.6%	8	18.1%	6	26.8%	6	18.6%	8	7.5%	10	8.6%	10
7	中古品を利用している	12.5%	10	14.3%	8	13.4%	9	12.2%	10	7.1%	11	6.7%	11
8	長持ちする製品を選ぶようにしている	27.3%	6	26.2%	4	25.3%	7	23.4%	6	23.1%	6	25.2%	7
9	壊れたものも修理して長く使うようにしている	19.5%	7	11.3%	9	19.0%	8	18.1%	9	18.1%	7	31.0%	6
10	缶やペットボトルなどを分別して、資源ごみとして出している	63.8%	2	48.0%	3	68.6%	3	82.5%	2	87.5%	2	84.3%	2
11	スーパーなどの店頭回収や学校や町内会などの集団資源回収を利用している	30.1%	5	15.1%	7	35.3%	5	46.7%	4	56.2%	4	48.6%	5
12	生ごみを堆肥にしている	9.8%	11	5.7%	11	5.0%	11	11.8%	11	17.4%	9	21.4%	9
13	その他	0.8%	14	0.3%	14	-	-	0.9%	13	-	-	2.9%	12
14	特にしていない	1.9%	12	2.1%	12	1.3%	12	0.5%	14	-	-	1.0%	14

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。